

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパ 事業ワ ー	令和3年度実績			令和4年度実施		
				①乳 幼 児 期	②学 童 ・ 思 春 期	③青 年 期	④壮 年 期	⑤高 齢 期				実 施 延 べ 回 数	参 加 延 べ 人 数	成 果	評 価	方 向 性	見 直 し ・ 統 合 ・ 廃 止 の 判 断 理 由
1 身体活動	(2)①	高齢者学級	介護予防体操等の教室の実施及び推進(グラウンドゴルフ、ペタンク、音楽療法等)						地域活動推進課(市民センター)			6	81	地域住民の健康づくりに寄与した。	B	継続	
1 身体活動	(2)①	朝のラジオ体操	市民センターを会場にラジオ体操を実施						健康長寿課			火～土	6,645	地域住民の健康維持増進に寄与した。	A	継続	
1 身体活動	(2)①	生きがいハリハピリア交流事業「笑うひまわりサロン」	富士見地域の高齢者の介護予防を目的としたサポーターによるサロンの運営補助						地域活動推進課(市民センター)			6	84	地域住民の生きがいづくりや通いの場の提供が図られた。	B	継続	
1 身体活動	(1)② (2)① (4)①	生きがいハリハピリア交流サロン(ほほえみ)	介護予防体操、折紙、ぬり絵、重宝等の実施(体操:つるファイットの協力)						健康長寿課、介護予防ボランティア「つるファイット」			11	82	体操や重宝などの活動により介護予防が図られた。	B	継続	
1 身体活動	(2)①	南市民センター「とぎめきサロン」	介護予防体操等の講座の実施						民生委員・児童委員			-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		継続	
1 身体活動	(2)①	埼玉県コバトン健康マイレージ事業	「今より1日1,000歩多く歩こう」を目標とした健康づくり運動(専用歩数計及びアプリによるウォーキングの普及)						健康長寿課			-	1,767	参加者数が増加傾向にあり、ウォーキング普及が図られた。	A	見直し	コロナ禍でも実施できるウォーキング運動をさらに拡大するため
1 身体活動	(1)② (2)① (4)②	定例健康ウォーク	ウォーキングの継続的な定着化を支援						鶴ヶ島ウォーキングクラブ			10	160	リピーター参加者が増え、ウォーキングの習慣化が図られた。	B	継続	
1 身体活動	(1)② (2)① (4)②	元気にラジオ体操教室!	地域のラジオ体操の普及啓発						ラジオ体操連絡会、一般財団法人簡易保険加入者協会			1	33	健康に効果的なラジオ体操の普及が図られた。	B	継続	
1 身体活動	(2)①②	広報特集による啓発	身体を動かすことでの健康効果及び市の健康づくり事業を紹介する「運動でフレイル予防」記事を掲載									1	-	身体を動かすことでの健康効果の情報提供及び、市の健康づくり事業周知が図られた。	B	見直し	広報の紙面スペース確保が困難なため
1 身体活動	(1)② (2)① (4)②	介護予防教室「ストレッチ教室」	生活機能の低下予防を図るストレッチ教室						合同会社日本アイケン、鶴ヶ島フットサルリゾート			12	165	自宅でもできるストレッチを紹介することで、運動の習慣化が図られた。	A	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパワー	令和3年度実績			令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期				実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価	方向性
1 身体活動	(1)② (2)①② (4)②	介護予防教室「はつらつ元気体操クラブ」	介護予防に有効な体操教室						健康長寿課		102	2,178	A	継続	見直し・統合・廃止の判断理由	
1 身体活動	(1)② (2)①② (4)②	介護予防教室「こっこつ貯筋体操教室」	運動器の機能維持・向上を図る体操教室						健康長寿課	地域包括支援センター	30	618	A	見直し	介護予防の機会のため、会場を1か所増やす。	
1 身体活動	(2)①	保健事業と介護予防の一体的推進事業	フレイル予防の普及啓発と、虚弱高齢者の早期把握による三位一体(運動・栄養(食・口腔)・社会参加)の包括的な取組 【フレイルチェック測定会及び歯科講座、栄養・口腔・生活習慣病重症化・健康状態不明者等のハイリスク者への訪問指導】						健康長寿課	保健センター 保険年金課	講座 37 訪問 126	講座 581 訪問 126	A	継続		
1 身体活動	(1)② (2)①	逆木荘ますます元気健康クラブ	介護予防に有効な体操教室(介護予防ボランティア「つるフィン」との連携事業)						健康長寿課(老人福祉センター)	老人福祉センター 指定管理者(鶴ヶ島市シルバー人材センター)	104	17	A	継続		
1 身体活動	(1)②	逆木荘フレイル予防教室	軽い運動と健康器具を使った軽い筋トレ						健康長寿課(老人福祉センター)	老人福祉センター 指定管理者(鶴ヶ島市シルバー人材センター)	156	18	A	継続		
1 身体活動	(1)②	逆木荘グラウンドゴルフ初心者教室	グラウンドゴルフを始めようとしていいる高齢者を対象とした教室						健康長寿課(老人福祉センター)	老人福祉センター 指定管理者(鶴ヶ島市シルバー人材センター)	140	12	A	継続		
1 身体活動	(1)①	市内公共交通運行事業	つるバス・つるワゴンを運行することにより、買物や市民活動など、市民の移動手段の確保と利便性を図る。						都市計画課		-	-	A	継続	令和2年度より利用者数が約24%増加し、多くの市民の移動手段として利用してもらうことができた。	
1 身体活動	(1)①	公園や緑地等の整備の推進	ウォーキングやランニングまたは軽運動などが安全にできる環境整備						都市計画課		-	-	B	継続	公園施設等の整備を行う、運動しやすい地域の促進を図られた。	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパ 事業	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期								方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	見直し・統合・廃止 の判断理由
1 身体活動	(1)①	未来の森づくり事業	散策など軽運動ができる環境整備	○	○	○	○	○	都市計画課	つがるがしま里山サポータークラブ、大谷川源流の会	-	-	施設等の整備を行い、運動しやすい地域の促進が図られた。	B	継続		
1 身体活動	(1)①	都市計画道路整備事業	安全な道路などの整備	○	○	○	○	○	道路建設課		-	-	市道1015号線の道路改良工事を実施し、運動しやすい環境整備が図られた。	A	継続		
1 身体活動	(1)①	道水路整備事業	安全な道路などの整備	○	○	○	○	○	道路建設課		-	-	市道1033号線の道路改良工事を実施し、運動しやすい環境整備が図られた。	A	継続		
1 身体活動	(2)①	小・中学校の取組	体力テストや持久走、運動会・体育祭、縄跳び大会、体育朝会など運動する機会を通し、身体活動を推進	○					学校教育課	P.T.A 学校応援団 教育センター	-	-	様々な活動の実施により、楽しみながら体づくりをすることができた。	B	継続		
1 身体活動	(2)② (4)②	【市制施行30周年記念】未来の○○発掘事業「トップアスリートが教えるランニング教室」	Honda陸上競技部を講師に招き、市内在住の小・中学生（小学5年生以上）を対象としたランニング教室を実施	○					生涯学習スポーツ課	Honda陸上競技部	1	57	トップアスリートが教えるランニング教室の開催により、ランニングの技術向上が図られた。	A	廃止	市制施行30周年記念事業として実施したため、事業終了とした。	
1 身体活動	(2)② (4)②	第27回鶴ヶ島市・東洋大学連携スポーツ講習会	東洋大学と連携し、市内在住・在勤・在学する方を対象としたスポーツ講習会を実施	○	○	○	○	○	生涯学習スポーツ課	東洋大学	2	26	新型コロナウイルス感染症の影響を制限したが、参加者に好評で、スポーツに対する意欲向上が図られた。	A	継続		
1 身体活動	(4)②	吹き矢教室（2回）・大会（1回）	腹式呼吸を取り入れた吹き矢の教室と大会	○	○	○	○	○	生涯学習スポーツ課		-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	「B」	見直し	吹き矢は種目の性質上、新型コロナウイルス感染症対策が困難であるため、他種目を実施する。	
1 身体活動	(2)②	スポーツに親しむ月間	毎年10月、11月をスポーツに親しむ月間として、ポスターなどを作成し、スポーツイベントなどの周知・啓発	○	○	○	○	○	生涯学習スポーツ課		-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により自粛された。	「B」	継続		

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	令和3年度実績			令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期			マンパワーマ	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
1 身体活動	(4)②	つるがしま元スライ スポーツフェスティ バル	誰もが気軽に参加でき、スポーツ に親しむことができるスポ ーツイベント	○	○	○	○	○	生涯学習 スポーツ課		-	-	新型コロナウイルス感染 症の影響により中止と なった。	否	見直し	スポーツ協会が実施 する市民体育祭に承 継することとした。
2 食生活・食 育	(1)①	市ホームページに 健康増進サイトを 開設	健康増進サイト「キラキラ健康づ くり」の運営及びサイト内におけ る食育・食生活改善に関する周知 啓発		○	○	○	○	秘書広報課	健康長寿課	○	-	周知の必要が高いと思わ れるものについては、広 報紙やSNSからHPへ誘導 するなど、複数媒体を組 み合わせた情報発信を 行った。	B	継続	
2 食生活・食 育	(1)①	子ども料理教室	夏休み子ども体験教室において、 子ども料理教室等の実施	○					地域活動推進 課(市民セン ター)	サークル	-	-	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止		継続	
2 食生活・食 育	(1)①	高齢者学級	栄養指導や調理実習の実施					○	地域活動推進 課(市民セン ター)		-	-	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止		継続	
2 食生活・食 育	(2)②	第8回環境おしや べりカフェ 「もったいない 食品ロスをなくそ う」	食品ロス削減に向けた取組の一環 として本市とエコ鶴市民の会が協 働して食品ロス専門家を招き、講 演会を実施	○	○	○	○	○	生活環境課	エコ鶴市民の会、 コープデズリ生活協 同組合連合会	1	36	専門家の講演を通して、 食品ロスの現状、課題、 実践例を学び、食品ロス 削減の啓発ができた。	B	継続	
2 食生活・食 育	(2)②	環境月間での食品 ロス削減啓発展示	6月の環境月間に合わせて庁舎1 階ロビーに食品ロス削減啓発ポ スターを展示	○	○	○	○	○	生活環境課		1	-	食品ロスの意識啓発が図 られた。	B	継続	
2 食生活・食 育	(2)②	広報特集による啓 発	10月の食品ロス削減啓発記事に掲載 させて食品ロス削減啓発ポ スターを展示	○	○	○	○	○	生活環境課		1	-	食品ロスの意識啓発が図 られた。	B	継続	
2 食生活・食 育	(2)②	食品ロス削減月間 での食品ロス削減 啓発展示	10月の食品ロス削減月間に合わ せて庁舎1階ロビーに食品ロス削 減啓発ポスターを展示	○	○	○	○	○	生活環境課		1	-	食品ロスの意識啓発が図 られた。	B	継続	
2 食生活・食 育	(2)②	地球温暖化防止月 間での食品ロス削 減啓発展示	12月の地球温暖化防止月間に合 わせて「食品ロス削減計画 」を展示した。 また、エコ鶴市民の会が募集した 食品ロス削減に向けたアイデアの 集計結果等を展示	○	○	○	○	○	生活環境課	エコ鶴市民の会	1	-	食品ロスの意識啓発が図 られた。	B	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパワー	令和3年度実績			令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期				実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
2 食生活・食育	(4)②	市役所朝市	地産地消を推進するための農産物の販売	○	○	○	○	○	産業振興課	つるがしま市役所朝市実行委員会	○	10	2,400	A	継続	
2 食生活・食育	(4)②	都市農業活性化推進事業	観光農業のPR活動に関する支援	○	○	○	○	○	産業振興課	つるがしま観光農園協会		21	56	A	継続	
2 食生活・食育	(4)②	産業まつり（オンライン）	市内事業者を中心に出店を募り、市の産業のPRを図る	○	○	○	○	○	産業振興課	商工会 JAいるま野		1	HPビュー 31,900回	A	見直し	新型コロナウイルスの影響により、運動公園での産業まつりが中止となり、開催したため
2 食生活・食育	(1)①	野菜収穫体験（農業交流センター事業）	竹の子掘り、栗ひろい、里芋掘り、じゃがいも栽培・収穫、夏の収穫（とうもろこし、枝豆）体験を実施	○	○	○	○	○	産業振興課 (農業交流センター)			8	470	A	継続	
2 食生活・食育	(1)①	郷土料理教室・小学生夏休み講座（農業交流センター事業）	ひもかわうどん作り・手作り味噌講習会・講座「食品リサイクルについて学ぼう」を実施	○	○	○	○	○	産業振興課 (農業交流センター)			3	34	A	継続	
2 食生活・食育	(1)①	市民農園貸出し（農業交流センター事業・シルバートレーナーセンター運営事業）	市民農園の貸出しを行う（農業交流センター、五味ヶ谷、太田ヶ谷、下新田）			○	○	○	産業振興課 (農業交流センター)	シルバートレーナー		-	利用状況 421区画 /453区画 利用率 92.9%	A	継続	
2 食生活・食育	(4)②	子どもの貧困対策活動支援事業	食料支援活動に関する情報提供等を行うインターネット上のサイトを構築と運営を行うNPO法人カローレへの補助を行う。	○	○	○	○	○	こども支援課	NPO法人カローレ		-	-	A	継続	
2 食生活・食育	(1)① (2)②	児童館の取組	児童とその保護者に向けて、子育て講座などで食育を推進する。	○	○	○	○	○	こども支援課 (児童館)	エコ鶴市民の会		2	14	A	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覽表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパ 算業 業 業	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	令和4年度実施 見直し・統合・廃止 の判断理由
				① 乳幼児期	② 学童・思春期	③ 青年期	④ 壮年期	⑤ 高齢期									
2 食生活・食育	(1)② (2)②	保育所の取組	野菜の栽培や収穫、料理までの体験や、地元産物や行事食を取り入れた給食を通じた食育の推進を図る。	○					子ども支援課 (保育所)		292	47,616	取組を通して子ども達が食に対する興味・関心を高め、食の大切さ、作る喜びを知ることができた。	A	継続		
2 食生活・食育	(1)① (2)①	食育推進講演会及び講座	フレイル予防及び生活習慣病予防をテーマとした食育への関心を深める講演会「シニア世代の食育講座」及び講座「おいしく適量、たっぷりカリウムで健康づくりはじめませんか」	○	○	○	○	○	健康長寿課	女子栄養大学	2	93	フレイル及び生活習慣病を予防する食事摂取について普及啓発が図られた。	A	継続		
2 食生活・食育	(1)① (2)①	食事パランス委託事業(食事パランス料理教室)	運動効果を高める食生活や、地産地消の普及、高齢者の食事等の食事パランスの普及を目的に行う料理教室	○	○	○	○	○	健康長寿課	食生活改善推進員協議会	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。		見直し	コロナ禍でも開催可能な方法に変更するため	
2 食生活・食育	(1)① (2)①	食事パランス委託事業(食育の普及啓発)	食生活改善普及啓発パネラルや食事手洗いを体験を実施	○	○	○	○	○	健康長寿課	食生活改善推進員協議会	1	59	パランスの良い食事摂取、衛生について普及啓発することができた。	B	見直し	地域住民に対しての普及啓発を拡大するため	
2 食生活・食育	(3)① (4)①	食生活改善推進員フォローアップ講座	市民の立場から地域へ食育の普及啓発をするため、食生活改善推進員の講話スキル習得を目的とした講座						健康長寿課	食生活改善推進員協議会、女子栄養大学	9	25	スキルアップした7名が、市民に対するフレイル予防食事講座を実施した。	B	見直し	食生活改善推進員養成講座と隔年開催で、令和4年度は地域活動が主となるため	
2 食生活・食育	(2)① (4)①	保健事業と介護予防の一体的推進事業	フレイル予防の普及啓発と、虚弱高齢者の早期把握による三位一体(運動・栄養(食・口腔)・社会参加)の包括的な取組【フレイルチェック測定会及び歯科講座、栄養・口腔・生活習慣病重症化・健康状態不明者等のハイリスク者への訪問指導】						健康長寿課	保健センター 保険年金課	再掲 講座 37 訪問 126	再掲 講座 581 訪問 126	三位一体の取組の必要性について啓発及び参加者の行動変容が図られた。	A	継続		
2 食生活・食育	(2)② (4)①	広報特集による啓発	高齢者向け健康レシピを情報提供する「おうちでクッキングのすすめ」記事を掲載						健康長寿課		4	-	コロナ禍により変化した食生活改善の普及啓発が図られた。	B	継続		
2 食生活・食育	(3)①	特定保健指導	食生活、食事パランスなどの栄養指導						保険年金課	保健センター 医師会 スギ薬局	年度内に1回	再掲 4606	生活習慣改善やメタボリックシンドロームの改善に寄与した。	A	継続		

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	令和3年度実績			令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期			マンパ 事業フ ー	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
2食生活・食育	(1)①	ゆりかご教室 (両親学級)	両親を対象にした栄養講話		○	○			保健センター		4	17	妊娠期の望ましい食生活についての普及啓発が図られた。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	10ヶ月児健康相談	栄養相談指導	○	○	○			保健センター		12	173	離乳食期の児の食事についての保護者の悩みの軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	1歳6ヶ月児健康診査	栄養相談指導	○	○	○			保健センター		12	34	幼児期の児の食事についての保護者の悩みの軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	3歳児健康診査	栄養相談指導	○	○	○			保健センター		12	9	児の食事についての保護者の悩みの軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	もぐもぐ教室	離乳食の講話と試食	○	○	○			保健センター		6	49組	離乳食についての保護者の悩みや不安の軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	乳幼児すこやか相談	栄養相談指導	○	○	○			保健センター こども支援課		6	55	離乳食から幼児期の児の食事についての保護者の悩みの軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)①	2歳児歯科健康診査	栄養相談指導	○	○	○			保健センター		12	406	幼児期の児の食事についての保護者の悩みの軽減につながった。	A	継続	
2食生活・食育	(1)② (4)②	小・中学校の取組	野菜の栽培やパランスの良い食事などに関する食育の授業、給食献立掲示・校内放送・交歓給食・給食感謝の会・保健だよりなどにおける給食栄養指導を通して食育を推進		○				学校教育課 学校給食センター		-	-	様々な取組により食育を推進することで、食の大切さを学習することができました。	B	継続	
2食生活・食育	(1)① (2)②	「食」に関する本の展示（一般書）	期間を決めて「食」をテーマにした本を展示		○	○			生涯学習ス ポーツ課	○	1	-	特集展示により、食育の普及啓発が図られた。	A	継続	
2食生活・食育	(1)① (2)②	「食育」に関する絵本の展示（児童書）	「食育」につながる児童書の展示		○	○			生涯学習ス ポーツ課	○	1	-	特集展示により、食育の普及啓発が図られた。	A	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

資料3-②

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	令和3年度実績				令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期			マンパワー	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	見直し・統合・廃止 の判断理由
2 食生活・食育	(2)①②	学校給食の献立に 関することや行事食 食についての文書 配付	月々の献立について、献立作成の 意図、行事食の意味や意義、旬の 食材紹介などに関する資料を各 小・中学校の食育主任に配付	○	○	○	○	○	学校給食セン ター	○	11	-	食や健康への関心を高め ることができた。	B	継続		
2 食生活・食育	(2)①②	放送資料	日々の献立から抜粋したメニュー や食材、行事食の由来など、給食 時間に放送するための食に関する 資料を各小・中学校に配付	○	○				学校給食セン ター	○	23	-	食や健康への関心を高め ることができた。	B	継続		
2 食生活・食育	(1)①	夏休み学校給食セ ンター厨房体験選 手権	普段は立ち入ることのできない調 理場を夏休みに活用し、給食調理 場を見学し、食に関する学習を図 る	○	○	○	○		学校給食セン ター	(株)鶴ヶ島学校 給食サービス	○	-	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止		継続		
2 食生活・食育	(1)①	親子料理教室	親子で楽しい調理体験と試食。	○	○	○	○		学校給食セン ター	(株)鶴ヶ島学校 給食サービス	○	-	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止		継続		
2 食生活・食育	(2)①②	学校給食センター だより	旬の食材を活用した簡単朝ごはん レシピを掲載した給食センターだ よりを見学生徒の全家庭に配付	○	○	○	○		学校給食セン ター		○	5	-	食や健康への関心を高め ることができた。	A	継続	
2 食生活・食育	(2)①	学校給食予定献立 表	献立、主な食品名、エネルギー 量、たんぱく質などを記載	○	○	○	○		学校給食セン ター		○	11	-	食や健康への関心を高め ることができた。	B	継続	
2 食生活・食育	(4)①②	学校訪問	栄養教諭などによる栄養指導	○					学校給食セン ター		○	69	-	児童・生徒が食や健康に ついて学び、日々の食生活の 意識を高めることが できた。	A	継続	
2 食生活・食育	(2)①②	給食だより	食事のマナーや食品、衛生、給食 に関することや鶴ヶ島市で生涯さ れにしている食べ物のことなど、月ご とにテーマを決めて毎月見学生徒 向けの資料を作成し、各小・中学 校に配付	○					学校給食セン ター		○	11	-	食や健康への関心を高め ることができた。	B	継続	
2 食生活・食育	(1)② (2)②	市制施行30周年 お祝い給食	つるごんをプリントしたコロロケ のほか、鶴ヶ島産野菜・茶・サフ ランを使用し、栄養バランスを考 慮した献立を提供	○					学校給食セン ター		○	1	-	市制施行30周年を、児童 生徒へ学校給食を通して 広く周知でき、食や健康へ の関心を高めることができ た。	A	廃止	市制施行30周年を記 念したもので来年度 の実施はない。

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパワー 事業回	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	令和4年度実施 見直し・統合・廃止 の判断理由
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期									
3 休養・こころの健康	(2)①	ワーク・ライフ・バランス普及啓発のための講座(父親向け親子料理講座)	父親が子どもと料理をすること、余暇、子育て、家庭生活を楽しむきっかけとする講座	○	○	○	○	○	政策推進課(女性センター)		-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		見直し	コロナ禍でも実施可能な事業形態に変更したため	
3 休養・こころの健康	(2)①	企画展示「ハーモニーふれあいウィー2021」	ワーク・ライフ・バランスをテーマとした展示	○	○	○	○	○	政策推進課(女性センター)	○	-	-	ワーク・ライフ・バランスについて周知啓発が図られた。	B	見直し	男性の家事・育児・介護への参画を支援する情報提供については、啓発効果の高い事業を年度ごとに検討しているため	
3 休養・こころの健康	(1)② (2)②	メンタルヘルス研修の実施	職員のこころの健康の保持増進を図るための研修会	○	○	○	○	○	人事課		2	87	職員の心を元気にするセルフケアを実施し、メンタルヘルス不調の未然防止が図られた。	B	継続		
3 休養・こころの健康	(1)② (2)②	ストレスチェックの実施	職員の心理的な負担の程度を把握し、こころの健康を保持推進するためのストレスチェック	○	○	○	○	○	人事課		1	493	職員自身のストレスへの気づきを促し、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげた。	B	継続		
3 休養・こころの健康	(1)①	地域支え合い推進事業	市民、NPO、市民団体や企業等の連携・協働により地域の課題を地域で解決する支え合いの仕組みづくりを支援する	○	○	○	○	○	地域活動推進課	地域支え合い協議会	-	-	各地域の特性に応じた地域課題の解決の促進に寄与した。	B	継続		
3 休養・こころの健康	(1)①	地域デビューきっかけ広場事業	地域活動に参加していないシニアを対象に、地域活動に参加するきっかけとなるような事業を実施						地域活動推進課		-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		継続		
3 休養・こころの健康	(3)① (4)①	自殺対策推進事業	市民や様々な職種向けのゲートキーパー養成	○	○	○	○	○	障害者福祉課		2	30	複数の生活課題を抱えている市民に早期に気づき、適切に対応できる「ゲートキーパー」となるための、窓口担当職員の知識と技能の向上を図ることができた。	A	継続		
3 休養・こころの健康	(2)②	メンタルヘルス講演会	市民を対象とした心の健康づくりに関する啓発	○	○	○	○	○	障害者福祉課	坂戸保健所、坂戸市、越生町、毛呂山町、鳩山町	1	25	依存症に対する正しい知識を学ぶことで、市民の心の健康の維持増進につながった。	A	継続		

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	令和3年度実績			令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期			マン ハ サ ワ ー	実施 延べ 回数	参加 延べ 人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
3 休業・こころの健康	(2)②	こころの健康相談	精神科医による精神保健に関する本人、家族の相談	○	○	○	○	○	障害者福祉課		12	45	様々な心の問題を抱える市民に対し、精神科医師による健康相談を実施したところでの、不安の解消につながった。	A	継続	
3 休業・こころの健康	(1)② (4)①	子育て包括相談・支援事業	妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、関係機関との連携により切れ目のない支援を提供する。さらさら必要に応じて育児支援サポーターを派遣する。	○	○	○	○	○	こども支援課	保健センター	1,993	-	子育て支援制度のスムーズな利用促進を図られた。	A	継続	
3 休業・こころの健康	(1)①	つどいの広場運営事業	親子が気軽に集える場所を提供し、専門のスタッフが子育ての相談を受けることで、身近な地域で子育てを支援する。	○	○	○	○	○	こども支援課		8	307	助産師による発達や育児に関する相談室の実施により、育児負担の軽減を図ることができた。	A	継続	
3 休業・こころの健康	(1)②	児童・家庭総合相談窓口事業	家庭内の問題に関する相談に総合的かつ適切に対応するため、専門的な相談員を配置し、関係機関と連携しながら相談機能の充実・強化を図る。	○	○	○	○	○	こども支援課	女性センター	-	-	関係機関と連携しながら相談機能の充実・強化を図られた。 【参考実績】 ・児童相談対応件数300件 ・女性相談（延べ人数）480人 ・DV相談（延べ人数）151人	A	継続	
3 休業・こころの健康	(2)② (4)①	広報特集による啓発	休業や心の健康情報を提供する「睡眠・禁煙・適正飲酒のすすめ」記事を掲載	○	○	○	○	○	健康長寿課		1	-	睡眠が心身に及ぼす影響について普及啓発が図られた。	B	継続	
3 休業・こころの健康	(4)①	介護予防教室「認知症予防脳トレ教室」	認知症予防のための脳トレを実施						健康長寿課	NPO法人こころとからだの介護予防協会	24	363	自宅でもできる内容の脳トレ・運動プログラムを実施することで、認知症予防の普及啓発が図られた。	A	継続	
3 休業・こころの健康	(2)② (4)①	介護予防教室「まますます元気教室」	身体の活動性を高め、うつ予防や脳の活性化につながる教室						健康長寿課	地域包括支援センター	33	477	多様なプログラムを実施することで、認知症・閉じこもり・うつの予防が図られた。	A	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

資料3-②

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マン ワー	令和3年度実績			令和4年度実施	
				① 乳幼児期	② 学童・思春期	③ 青年期	④ 壮年期	⑤ 高齢期				実施 延べ回数	参加 延べ人数	成果	評価	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
3 体養・こころの健康	(2)② (3)①	認知症サポーター養成講座	認知症の本人や家族を見守り、支援するサポーターを養成する講座		○	○	○	○	健康長寿課	全国キャラバンメイト協議会		12	431	B	継続	
3 体養・こころの健康	(4)①	保健事業と介護予防の一体的推進事業	フレイル予防の普及啓発と、虚弱高齢者の早期把握による三位一体(運動・栄養(食・口腔)・社会参加)の包括的な取組【フレイルチェック測定会及び歯科講座、栄養・口腔・生活習慣病重症化・健康状態不明者等のハイリスク者への訪問指導】					○	健康長寿課	保健センター 保険年金課		再掲 講座 37 訪問 126	再掲 講座 581 訪問 126	A	継続	三位一体の取組の必要性についての啓発及び参加者の行動変容が図られた。
3 体養・こころの健康	(1)①	ふたごちゃんママ & パパの集い	多胎児の妊婦・親子を対象として、出産及び育児に関する情報交換や育児相談を行い育児負担の大きい多胎児の育児支援を行う。					○	保健センター	こども支援課 (鶴ヶ島子育てセンター)	○	10	39	A	統合	孤立しがちな多胎児の親子の交流を図り個別の相談対応を合わせて行い育児不安の軽減のつながりがあった。
3 体養・こころの健康	(1)①	親子相談	子どもの発達や親自身の育児不安の相談の場として専門職による相談を実施					○	保健センター	こども支援課 (子育て支援担当、発達支援センター) 光の家療育センター		40	250	A	継続	こどもの発達や親自身の育児不安に寄り添い相談支援を行い、不安の軽減につながった。
3 体養・こころの健康	(1)①	母子健康包括支援事業(子育て世代包括支援センター事業)	妊娠から子育て期まで継続して保健師・助産師が相談支援を実施(子育て包括相談・支援事業と関連)。産後ケア事業では、支援が必要な母子に対して休養の機会を提供し支援を行う。					○	保健センター	こども支援課		-	-	A	継続	妊娠から子育て期まで継続しての切れ目のない支援を行い、子育ての不安や負担の軽減が図られた。妊娠届出時に専門職種が全数483件と面談(妊娠届436件+転入47件)した。
3 体養・こころの健康	(1)①	ゆりかご教室	妊婦とその家族を対象として、妊娠中や子育て期の健康や子育てに関する知識を伝え、妊婦同士の仲間づくりのための教室					○	保健センター			4	17	A	継続	オンラインを活用したことでコロナ禍においても妊婦から子育て期における知識の普及が図られた。

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	令和3年度実績				令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期		マンパ 事業ワ ー	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
3 栄養・こころの健康	(1)①	児童館における子育て相談	身体測定及び発育発達・子育てに関する助言・指導を実施	○		○		保健センター	3	38	地域の子育ての拠点である児童館に来た親子の相談支援を行い、育児不安の軽減につながった。	A	継続		
3 栄養・こころの健康	(1)①	乳幼児すこやか相談	乳幼児の身体測定・保健相談・栄養相談・歯科相談・母乳相談を実施	○		○		保健センター	6	122	専門職による相談支援を行い、育児不安の軽減につながった。	A	継続		
3 栄養・こころの健康	(1)① (2)② (4)①	小・中学校の取組	授業などでの保健学習や児童・生徒に対する教育相談室の利用促進等、さわやか相談室の健康づくりを実施するなど。また、児童・生徒・保護者に対する巡回相談活動などを行う。	○				学校教育課	-	-	スクールカウンセラーを配置し、相談員の技術向上を図ることで、児童・生徒の心の健康づくりを実施した。	B	継続		
4 歯・口腔の健康	(2)② (3)①	保健事業と介護予防の一体的推進事業	フレイル予防の普及啓発と、虚弱高齢者の早期把握による三位一体(運動・栄養(食・口腔)・社会参加)の包括的な取組 【フレイルチェック測定会及び歯科講座、栄養・口腔・生活習慣病重症化・健康状態不明者等へのリスク者への訪問指導】					健康長寿課	再掲 講座 37 訪問 126	再掲 講座 561 訪問 126	三位一体の取組の必要性についての啓発及び参加者の行動変容が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(2)①② (3)①	口腔フレイル予防講座	口腔フレイル予防の普及・啓発					健康長寿課	4	40	口腔フレイルに関する普及啓発が図られた。	B	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)② (2)② (3)①②	歯周病検診	30歳以上の市民を対象に歯科診察、ブラッシング指導、唾液pHテスト			○	○	保健センター	5	101	保育付きの検診日を設けたことにより青年期の受診の増加につながることができた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(2)①	ゆりかご教室(両親学級)	両親を対象とした歯科講話			○	○	保健センター	4	17	オンラインを活用したことでコロナ禍においても、妊娠期の口腔の知識普及が図られた。	B	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)①	1歳6ヶ月児健康診査	歯科検診、菌みがき指導	○		○	○	保健センター	12	436	虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

資料3-2

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	マンパ 事業ワ ー	実 施 延 べ 回 数	参 加 延 べ 人 数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	令和4年度実施	
				①乳 幼 児 期	②学 童 ・ 思 春 期	③青 年 期	④壮 年 期	⑤高 齢 期								方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	見直し・統合・廃止 の判断理由
4 歯・口腔の健康	(1)①	2歳児歯科健康診査	歯科検診、歯みがき指導、フッ素塗布(希望者)	○	○	○	○	○	保健センター	歯科医師会 歯科衛生士会	12	397	虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)①	3歳児健康診査	歯科検診、歯みがき指導	○	○	○	○	○	保健センター	歯科医師会 歯科衛生士会	12	458	虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(2)①	10ヶ月児健康相談	歯みがきの始め方、虫歯のリスク、ケガの対処方法など乳歯のお手入れ方法	○	○	○	○	○	保健センター	歯科衛生士会	12	361	正しい乳歯のケア方法及び虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)①	もぐもぐ教室	離乳食摂取時期の乳歯のお手入れ方法	○	○	○	○	○	保健センター		6	53	離乳食摂取時期の正しい口腔ケア方法及び虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)①	歯みがき大好き事業(乳幼児対象)	歯科保健指導、歯みがき指導	○	○	○	○	○	保健センター		1	18	虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)① (2)②	歯みがき大好き事業(学童等対象)	歯科保健指導、歯みがき指導	○	○	○	○	○	保健センター		6	282	虫歯予防の普及啓発が図られた。	A	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)① (2)① (3)①	小・中学校の取組	食後にうがいや歯磨きを励行するなどの歯磨きキャンペーンの実施、歯科検診や歯科保健指導を児童・生徒に行う。また、保健だよりの発行、就学時健診での講話などで児童・生徒・保護者への啓発活動を行う。	○	○	○	○	○	学校教育課	保健センター 歯科医師会	-	-	他部局と連携しながら、効果的に歯の健康や虫歯予防に対する意識啓発ができた。	B	継続		
4 歯・口腔の健康	(1)① (2)①	アペルト歯磨き指導教室	適応指導教室に通う児童生徒を対象に、歯科衛生士が歯磨き指導	○	○	○	○	○	教育センター	保健センター	1	1	健康的な歯を保つ正しい知識と正しい歯磨きの仕方について学べた。	A	継続		
5 たばこ・アルコール	(2)①	受動喫煙防止啓発	受動喫煙防止及びたばこポイ捨て禁止ポスターを若葉駅西口周辺の信号機柱等に掲示	○	○	○	○	○	健康長寿課	生活環境課	2	-	受動喫煙防止及び喫煙マナー向上に係る啓発が図られた。	B	見直し	受動喫煙防止の意識啓発を拡大するため	
5 たばこ・アルコール	(2)② (3)①	広報特集による啓発	喫煙及び受動喫煙による健康への害を周知啓発する「禁煙週間」「ストップ！望まない受動喫煙」及び「睡眠・禁煙・適正飲酒のすすめ」記事を掲載	○	○	○	○	○	健康長寿課		3	-	喫煙及び受動喫煙による健康への害について啓発が図られた。	B	継続		

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	令和3年度実績					令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期		連携先 (部署名・団体名)	マンパ 事業回 数	実施延べ回 数	参加延べ人 数	成果	評価 A:高い B:普通 C:低い	方向性 ・見直し ・統合 ・廃止	見直し・統合・廃止 の判断理由
				○	○	○	○	○									
5 たばこ・アルコール	(2)① (3)①	広報特集による啓発	多量飲酒による健康への害、適正飲酒に関する健康情報を提供する「睡眠・禁煙・適正飲酒のすすめ」記事を掲載	○	○	○	○	○	健康長寿課	○	1	-	-	B	継続		
5 たばこ・アルコール	(2)② (2)②	母子健康包括支援事業（子育て世代包括支援センター事業）	妊娠期から子育て期まで継続して保健師・助産師が相談支援の際、喫煙やアルコールの影響について啓発指導（子育て包括相談・支援事業と関連）	○					保健センター こども支援課	-	-	-	-	A	継続	妊娠届出から全ての妊婦と面談し、喫煙による胎児への影響について普及啓発が図られた。妊娠届出時に面談した際（483件）に喫煙やアルコールに関する内容が含まれたアンケートを実施し、対象者に指導を行った。	
5 たばこ・アルコール	(2)① (3)②	小・中学校の取組	喫煙防止や薬物乱用防止のための教育	○					学校教育課	-	-	-	-	B	継続	喫煙防止と薬物乱用防止について意識啓発ができた。	
6 健康診査の実施	(2)①	市ホームページに健康増進サイトを開設	健康増進サイト「キラキラ健康づくり」の運営及びサイト内における健康の維持増進等に関する周知啓発			○	○	○	健康長寿課	○	-	-	-	B	継続	周知の必要が高いと思われ、ものについては、広報紙やSNSからHPへ誘導するなど、複数媒体を組み合わせた情報発信を行った。	
6 健康診査の実施	(2)①	健康相談の実施	職員健康相談			○	○		人事課		12	19		B	継続	産業界による適切な助言により、職員の疾病に対する不安の解消や適切な治療等へ導いた。	
6 健康診査の実施	(3)②	被保護者健康管理支援事業	40歳以上の生活保護受給者に健康診査の受診勧奨を実施				○	○	福祉政策課		1	535		B	継続	・健診受診者の現状を把握できた。 (R3 37/572=6.5%) ・医療費全体に占める生活習慣病の割合が5.7%減少した。	
6 健康診査の実施	(2)①	広報特集による啓発	フレイル予防の普及啓発のための情報を提供する「今から始めるフレイル予防『いつも元気なあなた』になる！」記事を掲載						保健センター	○	1	-	-	B	継続	フレイル予防の普及啓発が図られた。	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	令和3年度実績				令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期		マンパ 事業回	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止
6 健康診査の充実	(2)①	フレイル予防講座	フレイルについての知識の普及啓発					○	健康長寿課	14	436	高齢者に対しフレイルについて知識の普及啓発が図られた。	B	継続	
6 健康診査の充実	(2)①	健康長寿サポーター養成講座	自ら健康づくりを実践し、健康づくりに情報を周囲に伝え広める市民サポーターを養成					○	健康長寿課	7	168	フレイル予防講座の中で、健康長寿サポーターを養成することができた。	B	継続	
6 健康診査の充実	(2)① (3)①	後期高齢者への訪問指導 (※保健事業と介護予防の一体的推進事業の一部再掲)	保健師等による、健康状態不明者、口腔機能低下者、低栄養者及び生活習慣病重症化リスクが高い者への訪問指導 (※後期高齢者健診結果から対象者を抽出しているため再掲)					○	健康長寿課	再掲 126	再掲 126	健康状態不明者の健康状態の把握ができ、社会資源等の情報提供や、介護保険サービスにつなげるなどができた。また、口腔機能低下者については、口腔指導を実施したことで改善が見られた。	A	継続	
6 健康診査の充実	(2)① (3)①	フレイルサポーター養成講座	市民センターにおいて、市民による市民のためのフレイルチェック測定会を実施する「フレイルサポーター」を養成する講座					○	健康長寿課	6	51	10名のフレイルサポーターを養成できた。	A	継続	
6 健康診査の充実	(2)① (3)①	フレイルチェック測定会	市民フレイルサポーターが中心となり、質問票や測定機器を活用したフレイル予防の普及啓発					○	健康長寿課	12	105	フレイル予防の意識啓発が図られた。	A	継続	
6 健康診査の充実	(2)① (3)①	介護予防ボランティア「つるフィヨット」養成講座	地域の自治会館や集会所などで高齢者に対し、運動指導を実施するボランティアを養成する講座					○	健康長寿課	1	7	7名の介護予防ボランティアを養成できた。	B	継続	
6 健康診査の充実	(2)①	血管若返り講演会	生活習慣病予防（動脈硬化予防）の普及啓発					○	健康長寿課	1	90	動脈硬化を予防するため、令和4年度は血管若返りセミナーフレイルを改定するため	B	見直し	フレイル予防講演会と隔年開催であり、令和4年度は血管若返りセミナーフレイルを改定するため
6 健康診査の充実	(2)①	血管若返り体験リニアール動画の作成及び公開	生活習慣病予防（動脈硬化予防）を普及啓発する体験動画を作成し、市HPに掲載					○	健康長寿課	1	-	寝たまま行う体験を新たに追加、HPに掲載した。	A	廃止	動画のHP公開は継続するが、次回リニアールは未定のため

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	連携先 (部署名・団体名)	令和3年度実績			令和4年度実施	
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期			マンパ 事業ワ ー	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価
6 健康診査の充実	(3)①	疾病予防推進事業	国民健康保険加入者を対象に人間・脳ドックの費用補助						医師会	年度内に1回	249	疾病の早期発見や予防に寄与した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(3)①	後期高齢者人間ドック等助成事業	後期高齢者医療制度加入者を対象に人間・脳ドックの費用補助						医師会	年度内に1回	78	疾病の早期発見や予防に寄与した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(3)①	特定保健指導	メタボリックシンドローム改善のための保健、栄養指導						医師会 スギ薬局 保健センター	年度内に1回	103	生活習慣改善やメタボリックシンドロームの改善に寄与した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	特定健康診査	身体計測、血液検査など						医師会 保健センター	年度内に1回	4,606	疾病の早期発見や生活習慣病予防に寄与した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	後期高齢者健康診査	身体計測、血液検査など						医師会 保健センター	年度内に1回	2,784	疾病の早期発見や生活習慣病予防に寄与した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	骨粗しょう症検診	DXA法（橈骨）測定						ティーエムクリニック	2	220	通知による受診勧奨を行い、検診の制度や日程を周知した結果、受診者数が増加した。	A	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	胃がん検診	胃部レントゲン検査など						医師会 埼玉県健康づくり事業団	集団10、個別6/1～1/31	1,210	土日の検診日を設け、働く世代の方にも受診しやすい環境づくりを行えた。受診日直前の電話勧奨により受診者数の増加につながった。	B	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	子宮頸がん検診	子宮頸部の細胞診、内診など						医師会	6/1～12/25	1,166	事前に受診勧奨通知を送付したことで、受診者数の増加につながってきた。	B	継続	
6 健康診査の充実	(1)① (2)① (3)①②	大腸がん検診	便潜血検査						医師会	6/1～12/25	5,267	定期健診受診率向上、疾病の早期発見、早期治療につながった。	B	継続	

第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画（後期計画） 令和3年度取組一覧表

資料3-②

※対象ライフステージ ①乳幼児期(0～5歳頃)、②学童・思春期(6～19歳頃)、③青年期(20～39歳頃)、④壮年期(40～64歳頃)、⑤高齢期(65歳以上)

分野	取組目標	事業名	事業概要	※対象ライフステージ					所管課	令和3年度実績				令和4年度実施		
				①乳幼児期	②学童・思春期	③青年期	④壮年期	⑤高齢期		マンパ 事業ワ ー	実施延べ回数	参加延べ人数	成果	評価	方向性 ・継続 ・見直し ・統合 ・廃止	見直し・統合・廃止 の判断理由
6 健康診査の 充実	(1)① (2)① (3)①②	乳がん検診	乳房エックス線撮影など		○	○	○	○	保健センター		集団9、 個別6/1 ～12/25	1,231	土日の横診日を設け、働く世代の方にも受診しやすい環境づくりを行った。受診日直前の電話勧奨により受診者数の増加につながった。	A:高い B:普通 C:低い	継続	
6 健康診査の 充実	(1)① (2)① (3)①②	肺がん検診	胸部レントゲン検査		○	○	○	○	保健センター		13	1,651	土日の横診日を設け、働く世代の方にも受診しやすい環境づくりを行った。受診日直前の電話勧奨により受診者数の増加につながった。	B	継続	
6 健康診査の 充実	(2)① (3)①	健康講座	疾病予防や健康運動指導士による運動を主とした健康づくりの教室と生活習慣病予防に関する講座		○	○	○	○	保健センター		3	24	尿漏れ予防教室を実施し、知識の普及啓発が図られた。検診の結果、要指導の者を対象に骨粗しょう症予防教室を実施し、知識を啓発し、疾病発症のリスクが軽減できた。	A	継続	
6 健康診査の 充実	(1)① (2)① (3)①②	肝炎ウイルス検診	B型・C型肝炎のウイルス検査		○	○	○	○	保健センター		6/1～ 12/25	144	受診者が自身の感染状況を認識する機会を提供し、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及することができた。	A	継続	
6 健康診査の 充実	(2)①	小・中学校の取組	授業などによる生活習慣病の予防に関する保健学習、定期健康診断の実施、保健だよりの発行などによる保健指導		○				学校教養課		-	-	各学校において課題解決を図り、児童・生徒が健康維持増進について考えることができた。	B	継続	